

2025. 1 月速報 業況DIは、感染症拡大と燃油コスト増で3カ月ぶり悪化。先行きは、世界情勢への不安と消費停滞で慎重な見方

全産業合計の業況DIは、▲15.4（前月比▲1.0ポイント）。サービス業は感染症の拡大により飲食・宿泊業で伸び悩み悪化。小売業は初売り需要等により百貨店が好調な一方で消費者の節約志向が根強く、ほぼ横ばい。製造業・卸売業は、気温低下から冬物飲食品や繊維製品の需要が増加したものの、機械器具関係が振るわず停滞。また、建設業は民間工事・公共工事ともに伸び悩み、足踏み状態です。コスト増が続く中、円安基調、政府の燃料油価格激変緩和補助金の縮小等と負担増加が続いています。度重なるコスト増に見合う価格転嫁が追い付かない中、深刻な人手不足も続いており、中小企業の業況は3か月ぶりに悪化となりました。

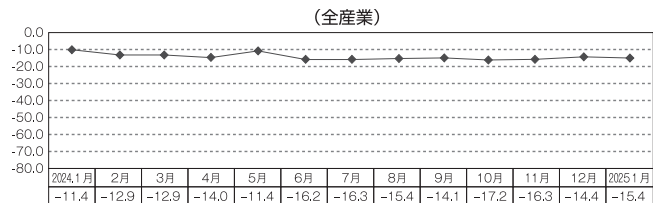
【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化

➡ 建設業	一部では非住居関係を中心に需要増の声が聞かれるものの、資材価格やエネルギー価格の高止まりが続く中、住宅関連では民間工事の不振継続や公共工事に一服感が見られ、ほぼ横ばい。 ・「民間工事では、大型の工場建設の受注がある等、一部では設備投資需要が見られるものの、原材料・エネルギー価格の高騰で以前よりも収益が圧迫されている。また、公共工事は、足元で減少していることに加え、価格競争が激化しており、価格転嫁が進まず困っている」（一般工事業） ・「物価高で新築住宅の需要が低迷している。補助金活用や提案力の強化など業務体制の見直しで顧客満足度を上げ、差別化を図っていきたい」（建築工事業）
➡ 製造業	気温低下に伴う冬物飲食品や繊維製品関係の需要増に加え、自動車関係も堅調に推移する一方、機械器具関係が伸び悩み、ほぼ横ばい。補助金縮小に伴う燃油価格の上昇でさらなるコスト増を訴える声が聞かれた。 ・「深刻な人手不足の中で採用にかなり苦労している。また、採用できても若年層の離職が多く、人材育成が進まない。年間休日数を増やすなど福利厚生への拡充に努めているが、その結果として稼働日数が減少するため、従業員の生産性向上に向けて取り組む必要がある」（自動車・付属品製造業） ・「ガソリン補助金縮小により、輸送費の負担増はもちろんのこと、生産コスト全てが上昇しており、苦しい状況にある」（プラスチックシート製造業）
➡ 卸売業	急な気温低下で冬物商材を中心に引き合いが増加したものの、需要が伸び悩む機械器具関係や育成不良が続く農畜産水産物関係が振るわず、ほぼ横ばい。円安基調、燃油価格の高騰が収益を圧迫しているとの声が聞かれた。 ・「円安基調の中、仕入価格や輸送費、エネルギー価格など様々なコスト増に対して、価格転嫁が追い付いていない。また、消費者の節約志向が根強いので、一度価格の上った商品は需要が少なくなり、価格の安い代替品を求められる。仕入れ調整をしないと収益の確保が難しい」（食料・飲料卸売業） ・「従業員の高齢化・慢性的な人手不足が続いているが、人材確保は難しいため、システム導入等で生産性向上を図っていく」（一般機械器具卸売業）
➡ 小売業	年始の初売りやインバウンド需要で百貨店は好調なものの、長引く物価高による消費者の節約志向は根強く、日用品等の買い控えに伴い商店街や専門小売店で売上が伸び悩み、ほぼ横ばい。 ・「輸送費の上昇、配送会社の人手不足で納品遅延が発生している。これまではカテゴリ別に納品を分けてもらっていたが、混載での配送を許容することで安定した納品がされ始めている。しかし、仕分けを自社で行わないといけないため、その分の労務費が上昇してしまっている」（総合スーパー） ・「価格転嫁を進めているが、顧客への説明・社内システムの改修等、事務手続きが煩雑で、本業以外に時間を割かれてしまっている」（事務用品小売業）
➡ サービス業	電気代の高騰や深刻な人手不足が続く中、インフルエンザ等の感染症拡大で売上が伸び悩んだ飲食・宿泊業や、補助金縮小による燃油価格の上昇の影響を受けた運送業などが下押し、悪化。 ・「インフルエンザ等の感染症がまん延したことで、宴会数が減少。コロナ禍で受けた融資の元金返済猶予をせざるを得なくなってしまった」（飲食店） ・「大型案件の受注に成功し、これに伴って設備投資・人材確保が必要なため、金融機関へ相談し、無事に資金調達ができた。コスト増で経営は依然として苦しいものの、新規事業の立ち上げも控えており、これからの展望に期待している」（ソフトウェア業）

業況DIの推移

	2024年 8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	見通し 2～4月
全産業	▲15.4	▲14.1	▲17.2	▲16.3	▲14.4	▲15.4	▲16.4
建設業	▲11.6	▲8.4	▲11.8	▲12.6	▲11.3	▲10.6	▲10.6
製造業	▲24.4	▲23.4	▲22.0	▲20.4	▲21.4	▲20.7	▲19.1
卸売業	▲19.9	▲16.1	▲26.1	▲19.0	▲17.5	▲17.2	▲26.6
小売業	▲18.4	▲18.7	▲24.1	▲23.2	▲20.2	▲19.7	▲17.7
サービス業	▲5.2	▲4.3	▲6.9	▲8.5	▲3.4	▲9.4	▲12.2

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2025年1月16日～22日

全国322商工会議所が2,455企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がり意味する。

県内企業倒産発生状況

2カ月連続で二桁台、前年同月に比べ件数・負債総額共に大幅増加

〈令和7年1月概況と見通し〉

山形県の景気は「緩やかに持ち直しているものの、このところ弱含みの動きとなっている」との判断が続いています。しかし、1月の倒産件数は10件あり、15年10カ月ぶりに2カ月連続で二桁台の発生となりました。最近の倒産では、休業状態にあった企業が正式に破産申請を行ったケースが目立ちます。法的に決着を付けて次のステージへという前向きな動

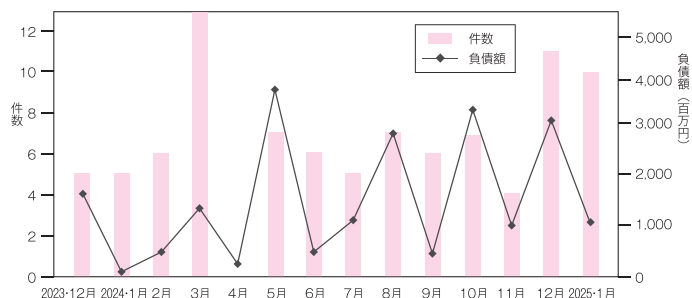
きもととらえられますが、依然として新型コロナウイルス関連の倒産が3件、物価高関連の倒産も2件発生しています。物価高や原材料高、人手不足、後継者難、金利の上昇、人件費や社会保険料の負担などが今後の企業経営に大きな負担となることも予想され、これらの問題に対応が遅れた企業を中心に、倒産件数は今後も増勢を強める可能性があります。

山形県 月別倒産件数 負債額

	東 南 置 賜		山 形 県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和7年1月	2	百万円 115	10	百万円 1,157
前 月 比 (%)	50.0	6.9	90.9	36.6
前年同月比 (%)	—	—	333.3	1,042.3

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和6年12月	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
食 料	123.9	19	8.1
住 居	108.3	0.0	1.4
光熱・水道	117.8	3.2	7.6
家具・家事用品	122.5	0.1	3.9
被服及び履物	114.2	▲0.5	3.9
保健医療	105.2	0.2	1.0
交通・通信	98.0	0.7	0.9
教 育	100.0	0.0	0.0
教養娯楽	114.3	0.0	3.2
諸 雑 費	104.7	▲0.6	0.8
総 合	112.1	0.9	4.0

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和6年12月 (単位：百万円、%)

品 目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販 売 額	前年同月比 全店舗	販 売 額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	56,969	1.1	199	1.0
婦人・子供服・洋品	172,004	3.4	176	▲0.3
その他の衣料品	15,906	1.3	24	11.0
身の回り品	125,438	▲0.1	45	5.4
飲 食 料 品	1,525,785	2.6	13,057	2.7
家 具	8,238	▲6.9	99	3.0
家庭用電気機械器具	19,122	6.9	65	▲0.6
家 庭 用 品	44,654	0.9	272	▲14.3
その他の商品	365,681	5.2	1,044	▲0.2
食 堂 ・ 喫 茶	13,854	▲3.8	35	1.3
合 計	2,347,652	2.8	15,016	2.0

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和7年1月1日現在

人 口 76,766人 (77,973人)

世帯数 33,619世帯 (33,639世帯) 一世帯当たり 2.28人 (2.32人)

() 内前年同月データ 資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.06ポイント下回った

米沢市 新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和6年12月	有効	2,776	2,118	1.31	144
	新規	1,106	525	2.11	－
前 月 比 (%)	有効	100.6	100.6	99.2	102.9
	新規	85.7	85.7	104.5	－
前年同月 比 (%)	有効	67.3	67.3	95.6	91.7
	新規	65.2	65.2	79.0	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	38	23	1.65
専 門 ・ 技 術	3,639	1,645	2.21
事 務	1,985	3,618	0.55
販 売	2,273	989	2.30
サ ー ビ ス	3,855	1,643	2.35
保 安	662	116	5.71
農 林 漁 業	162	261	0.62
生 産 工 程	3,237	2,164	1.50
輸送・機械運転	1,118	477	2.34
建設・採掘	1,474	239	6.17
運搬・清掃	1,731	2,868	0.60
そ の 他	0	1,209	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数・床面積とも前年を上回った

令和7年1月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総 数	0	11	11	0	950	950
	新 築	0	9	9	0	904	904
	増 築	0	2	2	0	46	46
前 月 比 (%)	総 数	0.0	275.0	275.0	0.0	209.7	209.7
前年同月比 (%)	総 数	－	183.3	183.3	－	165.5	165.5

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

